

東京都議会議員選挙(西多摩選挙区) 選挙公報

(定数 2 人)

東京都選挙管理委員会

7月3日・羽村市コミセン・午後7時から
『請願権から見た玉虫色憲法論』

【オンズ大統領のブログ】 検索 → [一覧]



立憲共和党公認
角田 統領

西多摩の生活と都政をつなぐ

税理士の専門性で「東京都の財政」と「西多摩の声」をつなぎます！

西多摩

西多摩の地域・生活の課題を解決します

東京都

総額 15兆円
東京都の財政

福祉・健康

- 地域包括ケアシステム充実
- 高齢者の介護予防
- 障がい者支援体制の充実

多摩格差解消

- 都と西多摩の連携強化
- 助成金の活用推進
- 西多摩の声を都政に

防災対策

- 避難所の機能拡充
- 河川流域の治水対策
- 避難体制の整備

都政との強い連携力を活かして実現します！

【経歴】 昭和42年生まれ、羽村市在住。国税局に20年務めた後、衆議院議員第一秘書を経て、小池都知事が主宰する「希望の塾」へ志願。西多摩から東京都議会議員に立候補。東京都の監査委員に大抜擢。

【所属】 中央大学経済研究所(客員研究員)、西多摩少年軟式野球連合会(顧問)

【資格】 税理士、経営学(MBA)、大型バス免許(大型二種)、オートバイ免許(普通二種)、アマチュア無線4級、チェンソー資格

【家族】 夫、4男、1女、(親介護中)



都民ファーストの会公認
清水 やすこ

樹水人

西多摩をTOKYO世界一都市への原動力に！

森林整備は、多摩産材による林業振興はもちろん、土砂災害防止や水源確保にも繋がります。

- 森林環境と税を活用した森林整備
- 炭素の貯蔵のための森林政策
- ドローンなど最先端技術の活用
- 外来生物防除策・獣害軽減策の推進

多摩川、秋川、平井川など、安全で親しみのある清流を、都民のふるさとを守ります。

- 水源の適切な確保
- 食道整備による鮎の遡上促進
- 台風19号による被害からの復旧復旧整備

農地保全、担い手確保など西多摩の「農」と「土」を守ります。

- 東京農業アカデミーなど農業の担い手確保と育成支援
- 食育活動の促進
- 農産物の推進

自然の力を生かし、人に優しい「に」にたしまを創ります。

- 豪雨による河川氾濫防止対策
- コロナ禍の病院経営支援
- 首都圏下地盤に耐える備蓄確保
- ポストコロナを見据えた雇用対策
- 自然体験や環境教育の推進
- 食品ロス対策
- 特別支援学校ICT支援強化
- 西多摩の魅力を発信する観光施策



自民党公認 公明党推薦
田村 利光
たむちとしみつ
54歳

もっと暮らしやすい街 西多摩へ

私は、西多摩の皆さまが住み続けたい、また、他のエリアに住む皆さまが西多摩を選んで移り住んでいただけるような地域「もっと暮らしやすい街 西多摩へ」の実現を目指します。皆さまのご支援を宜しくお願い申し上げます。

◆政策公約◆ 15の柱、42項目の政策を作りました。全文は公式サイトよりご覧ください。

コロナウイルス感染症への徹底対策	医療体制の整備、高齢者福祉を充実	安心して出産、子育て・仕事の両立できる環境整備
学校教育の拡充、児童相談所を西多摩に設置	災害に強いまちの実現のために総合的な防災対策を推進	雇用の確保と女性の就業支援を推進
障がい児・障がい者福祉を推進	不自由なく移動できる公共交通網の整備・拡充	商業、観光業、農業、林業の振興による地域の活性化
スポーツ・文化事業の振興・施設の共用利用推進	西多摩の空の安全と安心を守ります	多様性を尊重しジェンダー平等を推進



立憲民主党公認
みやざきたろう
41歳
宮崎 太郎

市民と立憲野党の共闘で都政改革！

【政略】 あきる野市、在、日の出町生まれ。さくら保育園を経て秋川文化幼稚園卒業。日の出町立立小小学校・平井中学校卒業。日本大学法学部政治経済学科卒業。青木市の民間企業（元・元・元）の政策担当秘書、公設第一秘書（8年）。

【役職】 （一社）日本ハソコン能力検定委員会 理事／日の出町サッカークラブ 顧問（一社）青木青年会議所 第51代理事長（2018年度）

【資格】 国会議員政策担当秘書、キャリアコンサルタント（国家資格）／技術者業務特別教育講習会（チェンソー）修了

私も応援しています。元東京都議会議員 島田 幸成 元都民ファーストの会 代表

推薦 社民党 東京・生活者ネットワーク

宮崎太郎公式サイト <http://www.taro-link.jp>

この選挙公報の選挙区(西多摩選挙区)は、
福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町です。

哲学者が西多摩から日本を守る!!

①「ムダ削減」「財政再建」よりも「行政サービス」「地域振興」優先

2019年度より、あきる野市の土地整理の補助金が25%・2億円超も削減され、西多摩の発展に支障をきたしていますが、15兆円もの予算がある都と、緊縮財政を続ける国に対して、まず西多摩の自治体の削減された補助金の復活を求めます。そもそも日本の対外純資産は355兆円と、有史以来最大であり、世界一裕福な国にも関わらず、小泉・竹中時代以降、国から地方への支出を100兆円も削って地方は疲弊し、マスコによって国の借金1000兆円というウソが地方議会にも蔓延しています。

国が膨大な資産を有して、ソニー、トヨタなどの大企業があって、ノーベル賞受賞者を多く輩出して、アニメ、ゲームがあって、ものづくりと観光立国でもある経済大国の日本が、本当に「借金大国」なら、それらがどの国々はどうなってしまうのでしょうか？

②「道徳」で、深刻化するいじめ自殺と児童虐待 ③国民の生命を守るため、東京五輪は中止に!!

19万人もの選手・関係者が来日するパンデミック下の進行開催という結論ありきになっており、科分金の尾身会長も否定的です。延期を決定した昨年よりも感染の再拡大と変異株で、事態は悪化しており、選手や日本国民ではなく、「IOC貴族ファースト」の便です。まして20歳未満の感染が1割まで上りつており、五輪は中止すべきです。

④日本の道徳と社会秩序を破壊する「人権主義」と、日本国民を貧困化させて、日本の食料安全、保障を破壊して、日本の公共インフラを食い物にする「新自由主義」に断固反対!

「これらを推進する既成政党では日本を守れません!」

- ×水道民営化、×種子法廃止、×消費増税、×IRカジノ、×マイナンバー、×子どもの権利条約、×体罰禁止の法律などなど。
- 「80年代のままだ」いい!

⑤15歳以上医療費自己負担2割に反対!

自・公・維・国が国民負担増の緊縮改革の一環として、後継高齢者の窓口負担増の法を成立させてしまいました。65歳以上には介護保険料の負担もあり、高齢者が生きづらくなり社会に改革されています。しかも、2割負担になっても、現役世代の負担軽減にはほとんどなりません。

高沢かずなり プロフィール

1973年11月14日生まれ、明治大学商学部商学科卒業。哲学・社会学・社会思想に精通。

- 哲学者(日本哲学会会員) ○平成18年「いじめ加害生徒出席停止案」を文科省に提言。
- 平成22年より「東京サマーランド」に2年間勤務(遊園地。主に大観覧車オペレーター)。
- 平成28年「Yahoo!知恵袋」の匿名相談でトランプ(1900:61%)を「Yahoo!Japan」が公認。
- 平成22年 知事会MCより15歳以上必要と選出された。
- 令和元年 知事会MCより同着で文庫化される。あきる野市中央図書館に置かれる。



高沢 かずなり
たかざわ
無所属

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

檜原村、奥多摩町は、午前7時から午後6時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。か、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

この選挙公報の選挙区(西多摩選挙区)は、
**福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、
日の出町、檜原村、奥多摩町**です。